



世界に希望を生み出そう

- ◆国際ロータリー会長  
ゴードン R. マッキナリー
- ◆第2660地区ガバナー 延原 健二
- ◆クラブテーマ「会員増強」

## 本日例会 2024年 6月27日(木) 第971回

### 「退任挨拶」

2023～2024年度 役員・理事

## 前回例会 2024年 6月13日(木) 第970回

1. 開会 会長
  2. ロータリーソング「それでこそロータリー」
  3. ニコニコ箱報告(小計10,000円 累計371,000円)  
金崎会員 今日で満74才になりました。健康に感謝。  
京藤会員 いつも有難うございます。
  4. 会食
  5. 委員会報告  
福田社会奉仕副委員長(青少年奉仕担当)  
6/9(日)インターアクト新入生歓迎会・合同会議出席報告
  6. 幹事報告  
① 例会休会連絡6月20日(木)  
② 式典開催連絡  
6/20(木)カンボジアGGプロジェクト  
寄贈式開催  
柳本会長・小林国際奉仕委員長出席  
③ 6月27日(木)年度最終例会開催  
例会場4階「白鳳」親睦食事会場「麗華」  
④ 開催予告連絡  
第43権大輪ゴルフ会  
開催日: 10/25(金) 場所: 宝塚GC
  7. 出席報告(会員総数18名)  
6月13日 出席12名 欠席6名 出席率66.67%  
メイクアップ報告  
5月16日 出席14名 欠席4名 出席率77.78%  
(メイクアップ2名)
  8. 会長の時間
  9. 本日のプログラム  
担当: 社会奉仕委員会  
卓話: クラブフォーラム  
テーマ「今後の社会奉仕活動について」  
パネラー: 京藤 俊治委員長
  10. 閉会 会長
- 例会前の会合 年度前理事会

## 会長の時間 ◆ロータリーの友6月号より

R財団管理委員長からのメッセージ(抜粋)  
大きな夢を見続けよう

ロータリーでは、毎年6月に本年度成しとげたことを振り返り、今後の計画を立てています。私にとっては、RIの会長エレクトとして幕を切ったロータリーのリーダー職歴任の7年間で、ここで幕を閉じます。

この7年間で、ロータリーがどれほど大きく前進してきたことか、そしてロータリー財団を通じてどれほど多くのことを成しとげてきたことか—その業績には目を見張るものがあります。皆さまのご支援と、皆さまが描いた大きな夢がなかったら不可能だったことでしょう。世界各地で実施されている大規模プログラムも、大きな夢が現実のものになっていることの証です。大規模プログラム補助金の受領者たちが、ザンビアではマラリアの減少、ナイジェリアでは母親と乳幼児の死亡率低下、エジプトでは子宮頸がんの撲滅に取り組んでいます。間もなく4番目の大規模プログラムが開始されますが、これはインドで行われる持続可能な農業のためのプロジェクトです。財団への皆さまのご支援はこれほど重要なのです。今年度は5億ドルという野心的なファンディング目標を立てました。目標達成に向かって順調に進んでいますので、皆さまのご支援があれば目標は達成できることでしょう。この7年間は私にとって素晴らしい経験となりました。ロータリー、ローターアクト、インターアクト、その他のロータリーファミリーの情熱的なリーダーたちと、数多くの出会いがありました。そのあふれる意欲とそして彼らが勇敢にも夢見た大きな夢は、私にインスピレーションを与えてくれました。心より深謝いたします。ロータリーの夢が今後私たちにどう世界を見せてくれるのか、私は今から楽しみでしかたありません。

BARRY RASSIN

## 次回例会 2024年 7月 4日(木) 第972回

### 「就任挨拶」

2024～2025年度 役員・理事



**卓話** クラブフォーラム

## テーマ「今後の社会奉仕活動について」

パネラー 京藤 俊治委員長

私が社会奉仕委員長を仰せつかって一番戸惑ったことは社会奉仕活動として「何をすれば良いのか」ということでした。本年度は皆さんのお力添えを頂きながら、守口支援学校への奉仕活動をすることができました。次年度は石川県への復興支援が決定していますが、次々年度やそれ以降はどのような社会奉仕活動を実施していくのか、漠然とした内容や少しの気付きでも結構です。沢山のアイデアを持っておくことが大切かと思しますので、様々なご意見を出し合っていたいただきたいと思います。

## A テーブルの意見

自然災害以外の社会奉仕活動として、なるべく継続可能なもの

## ・地域貢献

備品等を寄贈

市役所へ聞き取り

## ・支援対象者を誰にするか

## ・普段からできることを考える

## ・子ども食堂支援

守口と門真は支援を希望している。

門真のHPでは、寄贈をすると団体名等が表示されるので、広報活動としても有益ではないか。

予算も考慮しながら、1~2か所に集中して実施してはどうか。

## ・ヤングケアラー支援（補助）

## ・教育支援（規模的な問題あり?）

## ・補助金申請の都合上、1月までに活動計画を考える必要があるため、次年度には次々年度の計画を考える役割がある。

## B テーブルの意見

ロータリーは継続的な計画を推奨しているが、同じような事業にならないように工夫が必要である。また、地区補助金事業は4月末が申請手続きの締切となるため、常日頃から活動内容について考えておく必要がある。

災害以外の社会奉仕活動として

## ・地元への貢献

お金を出す

人手を出す

## ・子供食堂（守口市に3件）

## ・駅前清掃

## ・備品寄贈

本年度の支援学校への備品寄贈は、寄贈式で実際に使用する生徒さんたちの反応が見られて良かった。

中等部や高等部に別れているので、実施時期や支援内容を考慮し、再度の実施を検討してもよいのでは。

## ・ニーズの調査

団体へ直接聞き取りをする。

役所関係への聞き取り。

子ども家庭センターのような機関へ聞き取り。

## ・当クラブでこれまで実施した事業を確認し、追跡調査、効果の検証をする。

効果がある寄贈備品については、耐用年数等を考慮し再寄贈も検討する。

## ○委員長のコメント

貴重なご意見を有難うございました。短い時間でしたが多くのご意見を出して頂きましたので、可能であれば定期的に、フォーラム以外でもアイデアを出し合う場が得られればもっとスムーズに申請の手続きや社会奉仕事業を実施できるのではないかと思います。フォーラムへのご協力、有難うございました。

**INFORMATION****7月の予定**

4日(木) 親睦例会

卓話：「就任挨拶」

2024~25年度 役員・理事

親睦食事会：アゴーラ1階

「ザ・ループ」

11日(木) 通常例会

卓話：クラブ運営委員会

担当：福田会員

18日(木) 通常例会

『第1回クラブ協議会(公式訪問前)』

議案：各委員会事業計画報告

岡田ガバナー補佐来会

佐藤ガバナー補佐エレクト来会

25日(木) 細則休会

